

ぷらっとホーム、BLE 通信に特化した IoT ゲートウェイの新製品 「OpenBlocks® IoT DX1」を発表

～OpenBlocks IoT シリーズに所在管理システムに最適なモデルを追加～

2024 年 2 月 14 日、ぷらっとホーム株式会社（証券コード：東証スタンダード 6836、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：鈴木友康、以下ぷらっとホーム）は、OpenBlocks® IoT シリーズの新ラインナップ、「OpenBlocks® IoT DX1」（オープンブロックス・アイオーティー・ディーエックス・ワン）を発表しました。

IoT ゲートウェイはセンサーからデータを受信し、IoT 特有のプロトコルをインターネットで利用できるように変換、24 時間 365 日クラウドにデータを送り続ける、システムやビジネスの根幹を支えるデバイスです。

近年ではクラウドや AI の発達により、IoT 技術を基盤としたサービスは様々な分野で急速に展開されています。これに伴って利活用されるローカルデータも多岐にわたっており、サービスを構築する上で、IoT ゲートウェイの選定は一層重要なウェイトを占めるようになりました。

「OpenBlocks® IoT DX1」は、BLE ビーコンを活用した所在管理システムをはじめ、IoT 技術を基盤としたサービスにおいて多数の採用実績を有する「OpenBlocks® IoT BX0」の後継機として開発されました。

本製品の発売により、BLE ビーコンを活用した人やモノの所在を管理する IoT システムの普及に一層の貢献が期待され、また、省人化対策に寄与するものと考えております。



「OpenBlocks® IoT DX1」製品写真

「OpenBlocks® IoT DX1」の特長

高い堅牢性、従来の2倍超の高速処理、低消費電力、利便性が向上したハードウェア

・パワフルで高速、かつ低電力消費のMPU i.MX 8M Plus QuadLiteを搭載。
処理高速化を実現しながらも、低消費電力を実現しています。

・配線や電源供給に制約がある場所でも対応可能なPoE対応
IoTデバイスは人が立ち寄れない場所など、設置場所に制約があることが少なくありません。Ethernetケーブルで受給電可能なPoEに対応し、様々な設置場所に柔軟に対応できます。

・ビジネスで重要な安定稼働の基礎となる堅牢性
OpenBlocks® IoTシリーズは一貫して各製品の堅牢性を示すMTBF数値(※1)を公表しており、本製品のMTBF値は122万時間(※2)。ファンなどの可動部分をなくしたハードウェア構造による高い堅牢性は従来通り引き継いでいます。

・OpenBlocks®の代名詞、設置が容易なコンパクトサイズ
設置場所に困らない手のひらサイズの筐体(現行品では最小サイズ)や、人が通常入らないような場所だけではなく、オフィスなどの人の目に入る場所においても、設置に違和感の少ない白い外観も従来製品を踏襲しています。

高機能IoTゲートウェイソフトウェアFW5搭載。センサーやクラウドとノーコード接続

・100種類以上のIoTセンサーやデバイスとノーコード接続
IoTセンサーなどの各種IoTデバイスは、主にIoT特有の通信規格やプロトコルが採用されています。それらのIoTゲートウェイに通常必要な、デバイスごとの接続プログラム開発を不要にし、Webブラウザ上での設定で接続を可能とした「IoTゲートウェイソフトウェアFW5」搭載しています。



IoTゲートウェイソフトウェア
「FW5」ロゴ

・主要クラウドサービスともノーコード接続で、開発工数を削減

クラウドやWebサーバーで使われるMQTTやREST等、多様なプロトコルをサポートし、主要クラウドサービスともWebブラウザ上に必要項目を入力するだけのノーコード接続可能。技術者のIoTインフラ部分の開発工数を大幅に削減し、可視化や分析に必要なアプリケーション開発に注力することが可能になります。

・ Lua 言語スクリプトにより FW5 非対応の IoT デバイスもノーコード接続可能 (※3)
複雑なデータ構造の IoT デバイスなど、IoT ゲートウェイソフトウェア FW5 未対応の機器でも、ユーザーがデータ変換パターンを記した Lua 言語のスクリプトを追加することで、以後、ノーコードで接続できるようなカスタマイズが可能です。

・ FTP サーバー機能搭載、CSV ファイルなどを自動的に送受信可能
FTP サーバー、クライアント機能を搭載し、CSV ファイルなどの IoT データファイルを、PLC などの FTP サーバー機能を持つ装置からダウンロードしたり、任意の FTP サーバーへ送信することが可能です。

・ 最新 Debian GNU/Linux 11 搭載
最新の Debian GNU/Linux 11 を搭載し、Node-RED などの豊富な Linux オープンソースソフトウェアが利用可能です。

・ 強固なセキュリティでの遠隔操作を実現する AirManage[®]2 の 1 年間利用権付属 (※4)
本製品の死活監視・一括設定変更・アップデート・グループ管理等、全ての操作が当社独自技術を用いてセキュアにリモートで行えるデバイス管理サービス「AirManage[®]2」の 1 年間利用権が付属。
全ての待ち受けポートを閉じ、ネットワーク内外から本製品の存在が見えない状態で、AirManage[®]2 からのみ操作を受け付けるステルス設定や、事前に設定情報を用意し、設置場所で本製品をインターネットに接続すると、設定が自動的にダウンロードされるゼロコンフィグといった幅広い活用ができます。



リモートマネジメントサービス
「AirManage[®]2」ロゴ

ユースケース

BLE ビーコンを使用した所在管理システムなど

ハードウェア仕様

- プロセッサ
 - メイン
 - ◇ モデル ARM Cortex-A53 64-bit
 - ◇ 動作速度 1.2GHz (Quad-Core)
 - ◇ 内蔵 2 次キャッシュ 512 kB

- セカンダリー
 - ◇ モデル ARM Cortex-A7
 - ◇ 動作速度 800 MHz
- メインメモリ (オンボード)
 - System LPDDR4-4000 32bit-wide
 - Capacity 1Gbyte
- 内蔵ストレージ 8GB (eMMC)
- 追加ストレージ microSD カードスロット × 1 (SDXC)
- 無線インターフェイス
 - BT 5.2 Core Specification
 - WLAN (IEEE 802.11a/b/g/n/ac)
- 有線インターフェイス
 - USB(HOST) 2.0 × 1(type-A)
 - USB(Console) micro USB Type-B × 1
 - Ethernet 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 1
- セキュリティ CAAM, RDC, TrustZone
- 寸法 124.3mm(W) × 67.3mm(D) × 22.5mm(H) (突起部含まず)
- 重量 118g
- 電源電圧
 - USB 給電 DC5V コネクタ : Micro-USB Type B (シリアルコンソールと共用)
 - PoE 給電 DC48V (36~57V) Alternative A (1-2,3-6) または Alternative B (4-5,7-8)
- 動作条件
 - 動作時
 - ◇ USB 受電 -20~50°C / 5~95%Rh (結露なきこと)
 - ◇ PoE 受電 -20~40°C / 5~95%Rh (結露なきこと)
 - 保存時 -30~70°C / 5~95%Rh (結露なきこと)
- 消費電力
 - 高負荷時
 - ◇ USB 給電時 3.6W
 - ◇ DC48V/PoE 給電時 5.0W
 - アイドル時
 - ◇ USB 給電時 2.2W
 - ◇ DC48V/PoE 給電時 3.4 W
- MTBF 1,227,627h

- 環境保護 RoHS2.0
- 認証 (WLAN/BT) TELEC

価格

オープン価格

出荷開始日

2024 年 3 月

関連 URL

- 「OpenBlocks® IoT DX1」製品情報
<https://www.plathome.co.jp/product/openblocks-iot/dx1/>
- 画像ダウンロードページ (メディア様向け)
<https://www.plathome.co.jp/photo-download/obsiot-dx1/>

ぶらっとホームについて

ぶらっとホームはマイクロサーバー・IoT ゲートウェイの開発製造メーカーです。1993 年の創業より Linux サーバーのパイオニアとして、通信やネットワーク分野に自社製サーバーを供給してきました。代表的な製品である超小型 Linux サーバー「OpenBlocks®」は、大手通信事業者をはじめ、物流、輸送、金融、エネルギー産業、官公庁など日本の社会インフラを支える様々な領域で採用されており、成長しつつある IoT の分野でも Linux サーバーをベースとした当社の IoT ゲートウェイは主要産業で幅広く利用されています。

本発表に関するお問い合わせ先

報道機関からのお問い合わせ先：

- ・ぶらっとホーム株式会社 製品マーケティング部
pr@plathome.co.jp

Tel 03-5213-4373 / Fax 03-3221-0882

お客様からのお問い合わせ先：

・ぶらっとホーム株式会社 営業部

sales@plathome.co.jp

Tel 03-5213-4370 / Fax 03-3221-3766

※1 MTBF は Mean Time Between Failure の略称で、平均故障間隔を意味し、値が大きいほど故障間隔が長く高い信頼性を表します。

※2 PoE や DC 給電時

※3 Lua 言語は C 言語で書かれたプログラムに機能を拡張できる、動作が早い簡易的なプログラミング言語です。

※4 1年間使用権が付属し、2年目以降は保守サービスに含まれ有償となります。

※5 ぶらっとホームおよび Plat'Home の名称・ロゴは、日本国およびその他の国における、ぶらっとホーム株式会社の登録商標または商標です。

※6 本プレスリリースに記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

※7 外観・仕様・価格等は予告なく変更する場合があります。